

## 枚方市と枚方市職員労働組合の団体交渉の要旨

1. 日 時 令和4年6月21日(火) 午後7時40分～午後9時00分
2. 場 所 枚方市職員会館 大会議室
3. 出席者 組合側：執行委員長以下約40名  
市 側：総務部長、人事課長、職員課長、  
教育政策課長、上下水道総務室総務課長、市立ひらかた病院総務課長、  
書記(人事課・職員課 課長代理)
4. 課 題 「予算・人員要求書」に基づく交渉(2回目)

### <交渉内容要旨>

#### I. 次年度の職員採用について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回の第1回目の交渉を踏まえ、今交渉で示せるものはあるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 採用試験については、7月中から一次試験を実施し、採用規模については、55人程度と考えている。 また、主な募集職種は、事務職は大学卒、一般卒、資格卒として、福祉及び司書、そして、障害者雇用率3.0%を安定的に上回ることができるよう障害者枠を設ける。技術職は、土木職を中心に大学卒、資格・経験卒の区分を設けたい。専門職は、保育士のほか保健師、臨床心理士、管理栄養士といった職種を予定している。現業職は、職のあり方や各職場における見直しの取り組みを踏まえると、大変厳しい状況だが、これまでの経過を踏まえて、最後まで検討を重ねたい。</li> </ul>

#### II. 人員体制・配置について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度末の定年退職者や再任用更新限度を迎えた職員等の辞め切りの職員は、合計で何人だったのか。</li> <li>・ 介助員など会計年度任用職員には、勤勉手当が支給されない。 また、募集しても応募が少なく、人員不足につながっている。仕事内容に見合った賃金体系をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度末の辞め切り職員は計77人である。</li> <li>・ 財政状況が厳しさを増す中、給与面の改善は困難であるが、引き続きどういった対応ができるか労使で協議していきたい。</li> </ul>

・ 公立保育所は災害・非常時の対応という役割を担っており、通常時から非常時に対応できる人員・職場体制が必要である。

また、生活福祉や税務職場でも、人員不足が顕著であり、増員が必要である。

学校給食調理員は、人員不足を補うため、会計年度任用職員を募集しても、応募が少ない状況である。正職員を採用し、人員不足を解消すべきである。

・ 厳しい財政状況や諸条件を考慮しつつ、職場実態を精査しながら、最後まで検討していきたい。